

設楽町自治体情報システム標準化に伴う業務改革(BPR)に係る職員研修 および業務フロー作成等支援業務委託公募型プロポーザル評価要領

1 目的

本要領は、標準システムへの移行に伴い、デジタル3原則に基づく業務改革(BPR)や、その内容を反映した業務フローを、専門的な知識を有する民間業者の支援を受けて行うことで、業務の最適化を着実かつ効果的に行うことを目的とする業務の受託候補者を公募型プロポーザルで選定するにあたり、設楽町自治体情報システム標準化に伴う業務改革(BPR)に係る職員研修

および業務フロー作成等支援業務委託公募型プロポーザル実施要領に定めるもののほか、その評価方法及び基準を示すものである。

2 評価方法

(ア) 設楽町自治体情報システム標準化に伴う業務改革(BPR)に係る職員研修および業務フロー作成等支援業務委託公募型プロポーザル評価委員会(以下「委員会」という。)は、本要領に基づきプロポーザルの参加事業者(以下「参加者」という。)の企画提案内容についての評価及び審査を行う。

(イ) 委員会は、参加者から提出のあった事業者概要、企画提案書の内容、プレゼンテーション及びヒアリング審査を経て、本要領に記す評価点に基づき採点を行う。

(ウ) 委員の評価点の合計が一番高い参加者を、受託候補者として選定する。

3 評価基準

評価事項及び評価点については、次のとおりとする。

(1) 業務実施能力評価 (30 点)

評価項目		評価事項	評価点 (配点)				
			A	B	C	D	E
			実現性が具体的で内容が非常に優れている	実現性が具体的で内容が優れている	実現性が具体的に記述されている	実現性にやや欠ける	記述がない。または、実現性に欠ける
1	業務実績	過去5年間で自治体において、本提案内容と同様又は類似の業務実績を有しているか。	5	4	3	2	1
2	事業実施計画	本業務に関する基本的な考え方及び取り組み方針について、当町の目的や方針と合っているか。	5	4	3	2	1
3	配置予定者の能力等	業務実施に必要な知識、経歴を有する者の確保が見込めるか。	5	4	3	2	1
3	実施体制	本業務を遂行できる実施体制か。	5	4	3	2	1
4	スケジュール管理	本業務を遂行できる計画的なスケジュールか。	5	4	3	2	1
5	参考見積金額	下式の解の小数点以下を切り上げた値を点とする (最大5点)。 式: $(\text{提案上限額} - \text{提案額}) \div (\text{提案上限額}) \times 30$	5	4	3	2	1
企画提案内容評価 小計			点/30 点満点				

(2) 提案内容評価 (70 点)

評価項目		評価事項	評価点 (配点)				
			A	B	C	D	E
			特に優 れている	優れて いる	十分	やや不 十分	不十分
1	業務改革 (BPR)に 関する研 修	職員が BPR の基礎や必要性を理解し、自立的に BPR の検討が行えるような研修が期待できるか。	10	8	6	4	0
2	システム標 準化に関す る研修	職員がシステム標準化について再認識でき、自立的に現状システムとの比較分析が行えるような研修が期待できるか。	10	8	6	4	0
3	業務フロ ー作成環 境	職員で業務フローが作成できるシステム等環境の提供が期待できるか。	10	8	6	4	0
4	業務フロ ー作成支 援	業務フロー作成に係るシステム操作等の支援が期待できるか。	10	8	6	4	0
5	業務フロ ー案の選 定	当町の人口規模等を鑑み。参考となる他自治体のデータや業務フロー案の選定が期待できるか。	10	8	6	4	0
6	ノーコー ド等に対 する知見	Kintone を主としたシステムを活用した業務改善に対する助言が期待できるか。	10	8	6	4	0
7	独 自 提 案 (追加提案)	本業務に関して有効と考えられる独自の提案が盛り込まれているか。	10	8	6	4	0
企画提案内容評価 小計			点／70 点満点				